

5月 行事予定

夢・希望・未来 笑顔いっぱい希望が丘！

日	曜	朝	学校行事等
1	金	朝学習	尿検査回収日 視力検査(4年) ^{スクールカウンセラー} S C 来校日
2	土		
3	日	憲法記念日	5月の目標 【生活目標】学校生活のきまりを守ろう 【保健目標】正しい姿勢をしよう 【給食目標】きちんとあいさつをして食べよう
4	月	みどりの日	
5	火	こどもの日	
6	水	振替休日	
7	木	読書タイム(1~3年)	
8	金	読書タイム(1年)	横浜市学力・学習状況調査(4~6年) 視力検査(1年)
9	土		横浜市学力・学習状況調査(2~6年) スポーツフェスタ係活動(5・6年)
10	日		
11	月	読書タイム(1・4~6年)	横浜市学力・学習状況調査(2~3年) 視力検査(2年) 教育実習開始
12	火	朝会	心電図検査(1年)
13	水	集会(団長紹介・準備体操)	視力検査(3年)
14	木	見守り隊顔合わせの会	内科検診(1~3年、個別)
15	金	朝学習	スポーツフェスタ係活動(5・6年) SC来校日
16	土		
17	日		
18	月	読書タイム	委員会活動
19	火	希望メロ	避難訓練 スポーツフェスタ係活動予備日
20	水	朝学習	スポーツフェスタ全体練習①
21	木		スポーツフェスタ全体練習② 尿検査(2次)回収日
22	金	朝学習	スポーツフェスタ全体練習予備日 スポーツフェスタ係活動(5・6年前日準備)
23	土	希望っ子スポーツフェスタ (給食なし)	
24	日		
25	月	振替休日	
26	火	校舎内清掃	避難訓練(予備日)
27	水	朝学習	
28	木	集会	新体力テスト 内科検診(4~6年)
29	金	開港記念式	新体力テスト
30	土		
31	日		

お知らせ

☆地域訪問☆

地域訪問を実施しています。(個別の家庭訪問は行いません。)地域訪問実施日は4時間授業で13:25下校となります。

☆希望っ子スポーツフェスタ☆

演技や競技の練習が始まります。気温の高い日もありますので、汗ふきタオルや水筒を持たせてください。練習が続き、体育着がないときは、白いTシャツでもかまいません。当日は、はちまきを使用します。赤白帽子も日よけのためなどに使用します。忘れないように持たせてください。その他観覧場所等、詳しくは、後日発行予定のお手紙をお読みください。

☆新体力テスト☆

5月28日(木)から、新体力テストを実施します。全学年の子どもたちが次の種目の測定を行います。この機会に自分の体力を見直し、日頃から運動に親しんで楽しく体を動かすことができるとよいです。

- ・握力 ・上体起こし ・長座体前屈 ・反復横跳び
- ・20mシャトルラン ・50m走 ・立ち幅跳び ・ソフトボール投げ

☆避難訓練☆

5月19日(火)に、避難訓練を行います。給食室から出火し、中央階段が使えない想定です。火災が起きたときは机の下には潜らず、ヘルメットをかぶり、ハンカチで口を押え、すぐに避難します。

☆教育実習☆

教育実習生として、杉田颯真さん、横田優太さんが本校で実習します。子どもたちにとって、実習生との出会いが、よりよい生き方につながる学びの機会となるように取り組んでいきます。

☆児童支援専任から☆

お子さんが入学・進級されてから、ひと月が経とうとしています。新しい環境に早く慣れようと、毎日の生活を頑張っているところです。これまでの緊張が少し緩む時期でもあります。連休を迎え、不安や不調を訴える場面も増えるかもしれません。学校でも、お子さん一人ひとりが安心して過ごせるように見守っていきますが、ご家庭でも、お子さんに寄り添い、おはようとおやすみの挨拶を笑顔でできるといいなと思っています。

スクールカウンセラーによるカウンセリングも始まりました。「ちょっと聞いてもらいたい!」でも大丈夫です。ご不安やお悩みがありましたら、お声がけください。

セクシュアル・ハラスメント相談窓口

お気軽にご相談ください。

✿児童支援専任

✿養護教諭

✿教育総合相談センター

☎045-624-9414

月～金 9:00～17:00

(祝日・年末年始除く平日)

学校だより



5月号

きぼう

2026年 5月 1日
横浜市立希望ヶ丘小学校

ともに育む 希望が丘の子どもたち

～一人ひとりの『笑顔』のために～

学校長 大平 はな

春の光を受け、木々の新芽が力強く伸び始める季節となりました。子どもたちも、新たな環境の中で、それぞれの可能性を芽吹かせながら歩み始めています。

各教室をまわっていると、本校の子どもたちがもっている力や、一人ひとりのよさが様々な場面で見えてきます。もっている力をさらに高め、そのよさを伸ばし、日々の学習や友だちとの関わりの中で大切に育てていくことが、学校の大切な役割です。しかし、そのよさを育てるためには、学校だけでは十分ではありません。ご家庭と「ともに育む」ことがとても大切であると考えます。家庭と学校が手を取り合い、さらに地域(まち)の皆様とも連携しながら、子どもたちを育てていきたいと考えています。子どもたちの一番身近にいる大人として、ぜひ本校に関わっていただき、教育活動を「共育」・「協育」活動として、進めていけるよう、よろしくお願いいたします。

学校は、教科の学習に加え、生活科や総合的な学習の時間、さらに様々な行事を通して、自分をどのように表現するのか、どのように他者と関わるとよいか等、コミュニケーションを学んでいきます。集団の中では、楽しいことや嬉しいことだけでなく、思い通りにいかない経験や葛藤を味わうこともあるでしょう。そうした多様な体験も子どもたちの成長につながっていくものと考えています。今後も、子どもたちのためになる取組を積極的に取り入れ、一人ひとりの輝く笑顔へとつなげてまいります。

そのような日々の教育活動を支えているのが、本校の教職員です。教職員は、目の前の子どもたちが毎日を楽しく、そして安心し、充実した学校生活を送ることができるよう、誠実且つ一生懸命取り組んでいます。学校において、子どもたちにとって最も直接的で影響の大きい教育環境は、言うまでもなく教職員の存在です。子どもたちと同様に、教職員一人ひとりが生き生きと前向きに教育活動に取り組めることが、よりよい学びの環境につながると考えています。教職員自身の指導力や人間力の向上は重要な課題であり、今後も校内外の研修等を通して継続的に取り組んでまいります。その一方で、保護者の皆様からの温かいお声がけや励ましの一言は、教職員にとって大きな力となり、日々の取組への意欲を高めてくれます。これは、保護者の皆様にはかできない、かけがえのない支えです。ぜひご理解とご協力をいただき、ともに子どもたちの豊かな学びの環境をつくっていただきたいと思います。

今月23日(土)には、希望っ子スポーツフェスタを実施します。演技や競技はもちろん、応援や運営などさまざまな場面で、子どもたち一人ひとりの活躍や成長が感じられる一日になることでしょう。本校の学校教育目標「夢・希望・未来 笑顔いっぱい希望が丘」が希望っ子スポーツフェスタを通して大きく花開くことを願っています。